

中小企業景況情報

平成27年10月～12月期実績
平成28年 1月～ 3月期予想

富山県商工会連合会

中小企業景況状況

平成27年10月～12月期

富山県下商工会地区における中小企業の景気動向を定期的に把握し、業界に対する情報の提供並びに商工会が行う経営改善普及事業の基礎資料に資するため、四半期毎に定点観測調査を実施した。

[調 査 基 準]

1. 調査方法 商工会の経営指導員による訪問調査
2. 調査時点 平成27年11月15日
3. 調査対象期間 平成27年10～12月期実績および平成28年1～3月期見通し
4. 回答企業内訳および回答率

業種	対象企業数	回答企業数	回答率(%)	地 区 名
製造業	30	30	100%	朝日町 ・ 入善町
建設業	20	20	100%	上市町 ・ 立山舟橋
小売業	40	40	100%	富山市南 ・ 富山市八尾山田
サービス業	60	60	100%	富山市北 ・ 射水市
合計	150	150	100%	高岡市 ・ 小矢部市 庄川町 ・ 南砺市

(注) 本調査でのD.Iとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査項目について、前年同期と比較して増加（上昇、好転）企業割合と減少（低下、悪化）企業割合の差を示すものである。

産 業 全 体

- ・ 業況判断D.Iは、前期比1.4ポイント好転し $\Delta 12.4$ となった。来期は1.9ポイント悪化の $\Delta 14.3$ を予想している。
- ・ 売上額D.Iは、前期比9.9ポイント悪化し $\Delta 19.3$ となった。来期は2.1ポイント悪化の $\Delta 21.4$ を予想している。
- ・ 採算D.Iは、前期比2.9ポイント悪化し $\Delta 17.0$ となった。来期は1.0ポイント悪化の $\Delta 18.0$ を予想している。
- ・ 資金繰りD.Iは、前期比2.0ポイント好転し $\Delta 6.7$ となった。来期は4.3ポイント悪化の $\Delta 11.0$ を予想している。

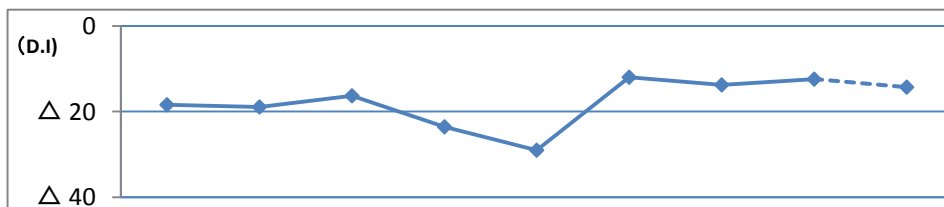
1. 業況判断D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、製造業・建設業・小売業は好転、サービス業は悪化した〕

今期は、製造業0.0（前期比+7.1ポイント）、建設業△10.0（同+17.8ポイント）、小売業△26.3（同+1.2ポイント）と好転したが、サービス業△10.1（同-6.7ポイント）は悪化した。

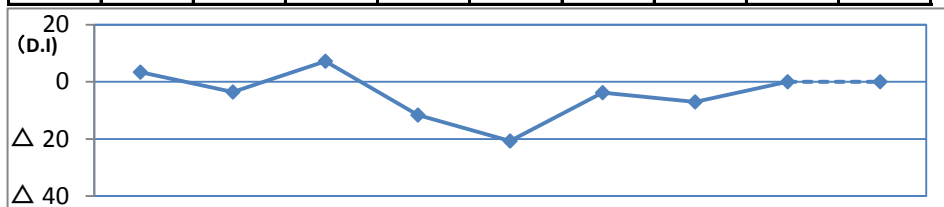
来期は、小売業△24.3（当期比+2.0ポイント）と好転を、製造業0.0（同0.0ポイント）と横這いを、建設業△15.8（同-5.8ポイント）、サービス業△14.0（同-3.9ポイント）は悪化を予想している。

全産業



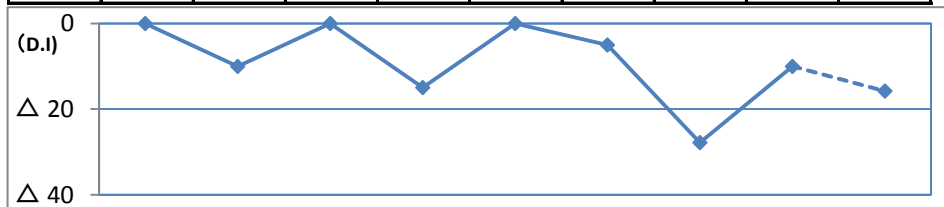
	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月	H27/7~9月	H27/10~12月	H28/1~3月 (予想)
D. I	△ 18.4	△ 18.9	△ 16.3	△ 23.6	△ 29.0	△ 12.0	△ 13.8	△ 12.4	△ 14.3

製造業



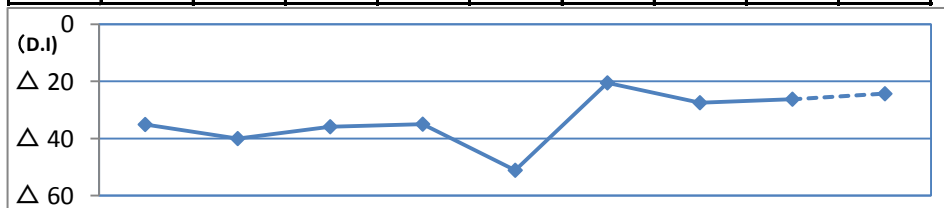
	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月	H27/7~9月	H27/10~12月	H28/1~3月 (予想)
D. I	3.4	△ 3.6	7.2	△ 11.6	△ 20.7	△ 3.8	△ 7.1	0.0	0.0

建設業



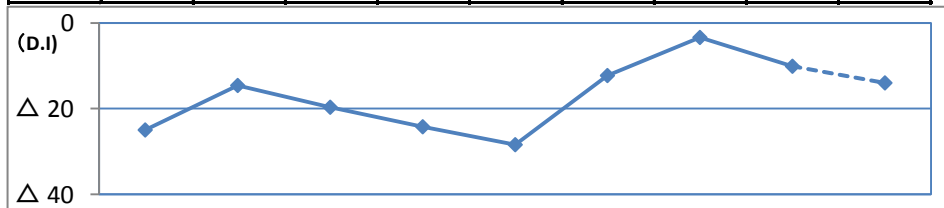
	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月	H27/7~9月	H27/10~12月	H28/1~3月 (予想)
D. I	0.0	△ 10.0	0.0	△ 15.0	0.0	△ 5.0	△ 27.8	△ 10.0	△ 15.8

小売業



	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月	H27/7~9月	H27/10~12月	H28/1~3月 (予想)
D. I	△ 35.1	△ 40.0	△ 35.9	△ 35.0	△ 51.2	△ 20.5	△ 27.5	△ 26.3	△ 24.3

サービス業



	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月	H27/7~9月	H27/10~12月	H28/1~3月 (予想)
D. I	△ 25.0	△ 14.6	△ 19.7	△ 24.2	△ 28.4	△ 12.3	△ 3.4	△ 10.1	△ 14.0

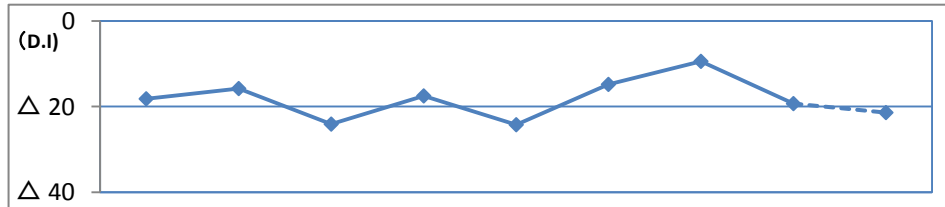
2. 売上額D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、建設業は好転、製造業は横這い、小売業・サービス業は悪化した〕

今期は、建設業△15.0（前期比+15.0ポイント）と好転し、製造業6.7（同0.0ポイント）と横這いであったが、小売業△30.0（同-22.5ポイント）、サービス業△26.6（同-15.0ポイント）は悪化した。

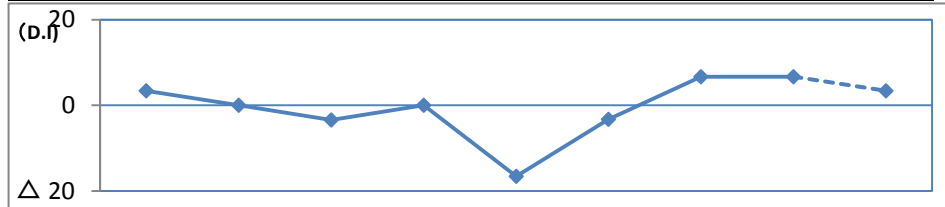
来期は、小売業△27.5（当期比+2.5ポイント）と好転を、製造業3.4（同-3.3ポイント）、建設業△31.6（同-16.6ポイント）、サービス業△26.7（同-0.1ポイント）は悪化を予想している。

全産業



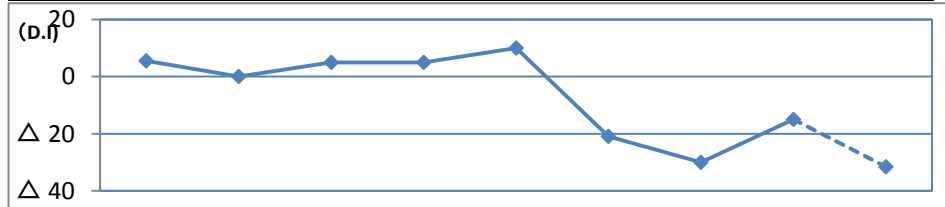
	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月	H27/7~9月	H27/10~12月	H28/1~3月 (予想)
D, I	△ 18.2	△ 15.8	△ 24.1	△ 17.5	△ 24.2	△ 14.8	△ 9.4	△ 19.3	△ 21.4

製造業



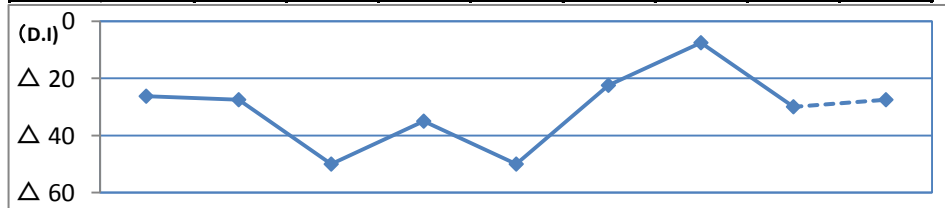
	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月	H27/7~9月	H27/10~12月	H28/1~3月 (予想)
D, I	3.4	0.0	△ 3.4	0.0	△ 16.6	△ 3.3	6.7	6.7	3.4

建設業



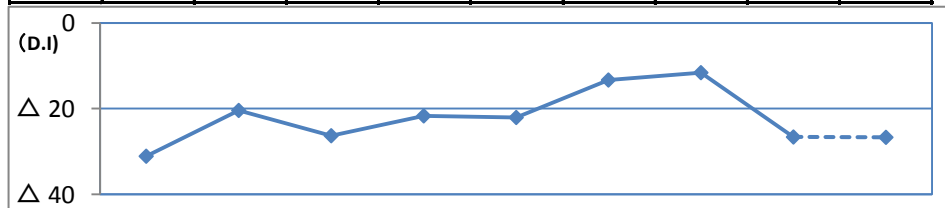
	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月	H27/7~9月	H27/10~12月	H28/1~3月 (予想)
D, I	5.5	0.0	5.0	5.0	10.0	△ 21.0	△ 30.0	△ 15.0	△ 31.6

小売業



	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月	H27/7~9月	H27/10~12月	H28/1~3月 (予想)
D, I	△ 26.3	△ 27.5	△ 50.0	△ 35.0	△ 50.0	△ 22.5	△ 7.5	△ 30.0	△ 27.5

サービス業



	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月	H27/7~9月	H27/10~12月	H28/1~3月 (予想)
D, I	△ 31.1	△ 20.4	△ 26.3	△ 21.7	△ 22.1	△ 13.3	△ 11.6	△ 26.6	△ 26.7

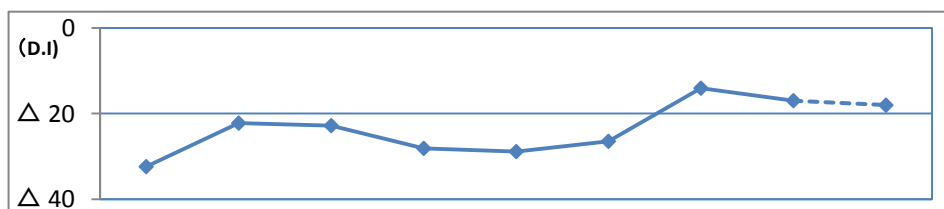
3. 採算D・Iの推移（前年同期比）

[前期比、製造業は好転、建設業は横這い、小売業・サービス業は悪化した]

今期は、製造業△10.4（前期比+3.4ポイント）と好転し、建設業△10.0（同0.0ポイント）と横這いであったが、小売業△30.0（同-10.0ポイント）、サービス業△13.8（同-2.1ポイント）は悪化した。

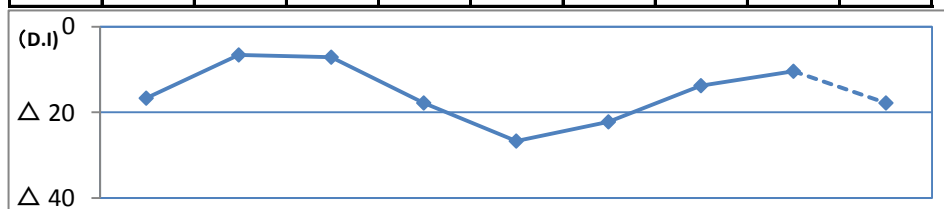
来期は、小売業△27.5（当期比+2.5ポイント）と好転を、製造業△17.8（同-7.4ポイント）、建設業△10.5（同-0.5ポイント）、サービス業△14.0（同-0.2ポイント）は悪化を予想している。

全産業



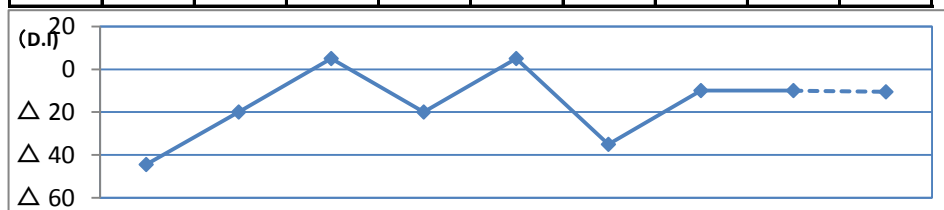
	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月	H27/7~9月	H27/10~12月	H28/1~3月 (予想)
D. I	△ 32.4	△ 22.2	△ 22.8	△ 28.1	△ 28.9	△ 26.5	△ 14.1	△ 17.0	△ 18.0

製造業



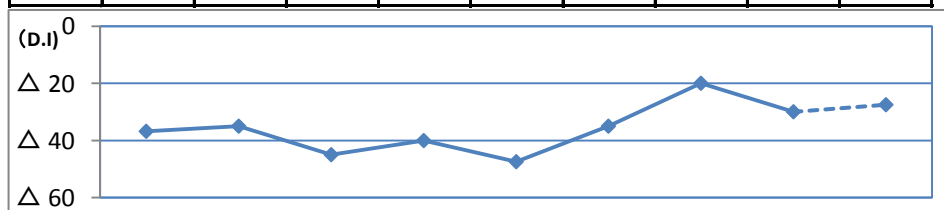
	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月	H27/7~9月	H27/10~12月	H28/1~3月 (予想)
D. I	△ 16.7	△ 6.6	△ 7.1	△ 17.8	△ 26.7	△ 22.2	△ 13.8	△ 10.4	△ 17.8

建設業



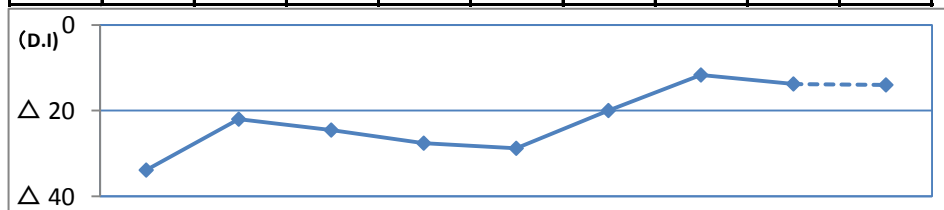
	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月	H27/7~9月	H27/10~12月	H28/1~3月 (予想)
D. I	△ 44.4	△ 20.0	△ 5.0	△ 20.0	△ 5.0	△ 35.0	△ 10.0	△ 10.0	△ 10.5

小売業



	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月	H27/7~9月	H27/10~12月	H28/1~3月 (予想)
D. I	△ 36.8	△ 35.0	△ 45.0	△ 40.0	△ 47.5	△ 35.0	△ 20.0	△ 30.0	△ 27.5

サービス業



	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月	H27/7~9月	H27/10~12月	H28/1~3月 (予想)
D. I	△ 33.9	△ 22.0	△ 24.5	△ 27.6	△ 28.8	△ 20.0	△ 11.7	△ 13.8	△ 14.0

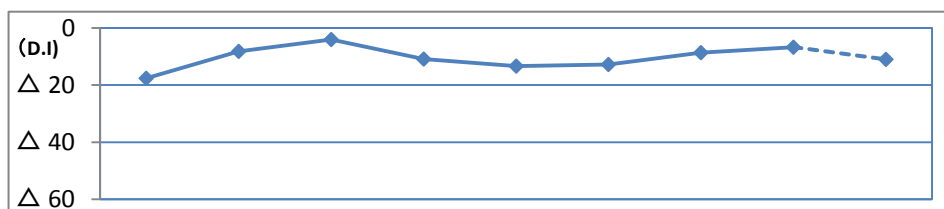
4. 資金繰りD・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、製造業・小売業・サービス業は好転、建設業は悪化した〕

今期は、製造業3.3（前期比+13.3ポイント）、小売業△15.0（同+5.0ポイント）、サービス業△6.8（同+1.6ポイント）と好転したが、建設業△5.0（同-20.0ポイント）は悪化した。

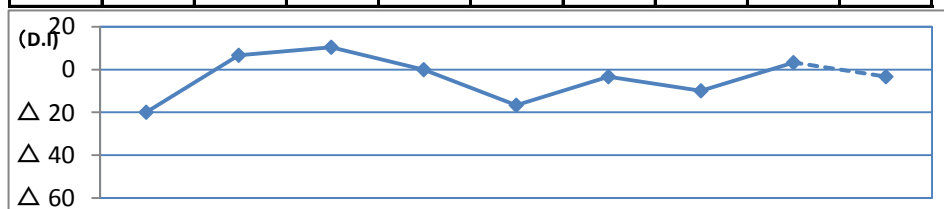
来期は、建設業0.0（当期比+5.0ポイント）と好転を、製造業△3.3（同-6.6ポイント）、小売業△17.9（同-2.9ポイント）、サービス業△13.8（同-7.0ポイント）は悪化を予想している。

全産業



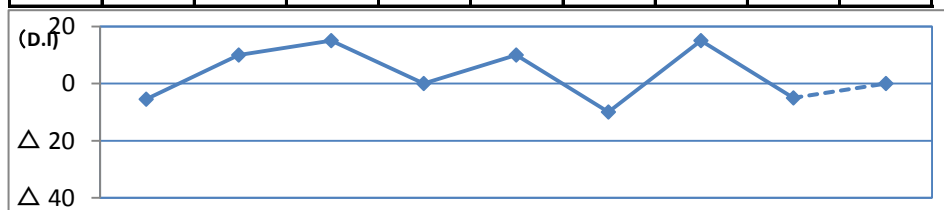
	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月	H27/7~9月	H27/10~12月	H28/1~3月 (予想)
D. I	△ 17.6	△ 8.2	△ 4.1	△ 10.9	△ 13.4	△ 12.8	△ 8.7	△ 6.7	△ 11.0

製造業



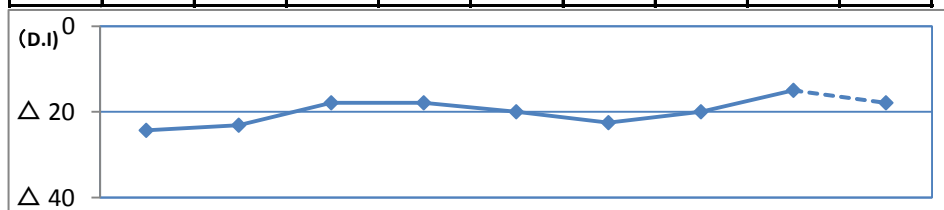
	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月	H27/7~9月	H27/10~12月	H28/1~3月 (予想)
D. I	△ 20.0	△ 6.6	△ 10.4	△ 0.0	△ 16.7	△ 3.4	△ 10.0	△ 3.3	△ 3.3

建設業



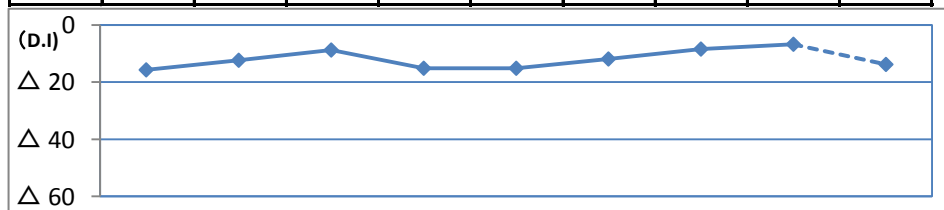
	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月	H27/7~9月	H27/10~12月	H28/1~3月 (予想)
D. I	△ 5.5	△ 10.0	△ 15.0	△ 0.0	△ 10.0	△ 10.0	△ 15.0	△ 5.0	△ 0.0

小売業



	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月	H27/7~9月	H27/10~12月	H28/1~3月 (予想)
D. I	△ 24.3	△ 23.1	△ 17.9	△ 17.9	△ 20.0	△ 22.5	△ 20.0	△ 15.0	△ 17.9

サービス業



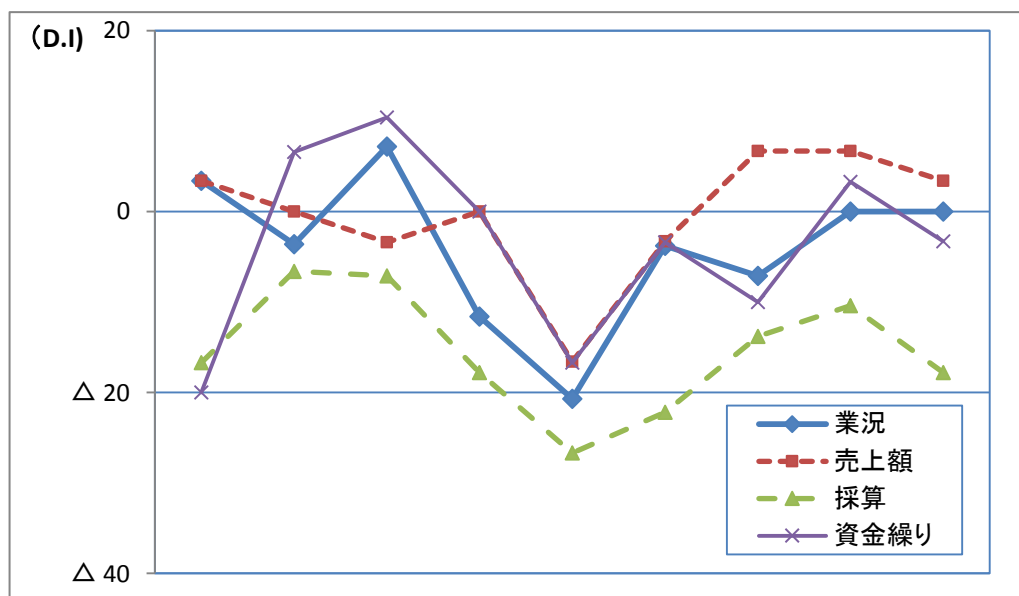
	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月	H27/7~9月	H27/10~12月	H28/1~3月 (予想)
D. I	△ 15.7	△ 12.3	△ 8.8	△ 15.2	△ 15.2	△ 11.9	△ 8.4	△ 6.8	△ 13.8

製造業

1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは0.0（前期比+7.1ポイント）、売上額D. Iは6.7（同0.0ポイント）、採算D. Iは△10.4（同+3.4ポイント）、資金繰りD. Iは3.3（同+13.3ポイント）であった。来期は業況D. Iは横這いを、売上額・採算・資金繰りD. Iは悪化を予想している。

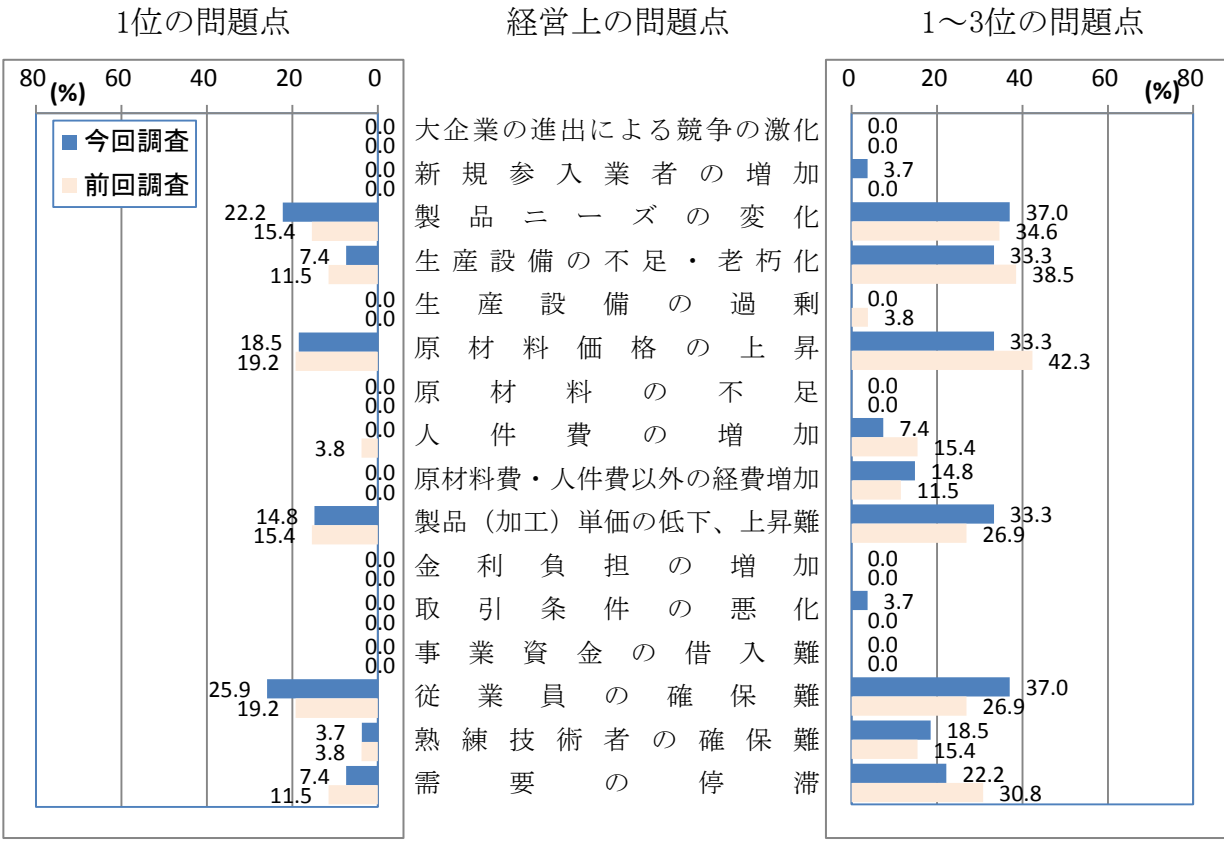
全国との比較では、今期富山県は業況・売上額・採算・資金繰りD. Iの全ての項目で上回った。



		H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月	H27/7~9月	H27/10~12月	H28/1~3月 (予想)
業況	好転	26.7	25.0	28.6	19.2	13.8	15.4	17.9	25.0	23.1
	不変	50.0	46.4	50.0	50.0	51.7	65.4	57.1	50.0	53.8
	悪化	23.3	28.6	21.4	30.8	34.5	19.2	25.0	25.0	23.1
	D. I	3.4	△ 3.6	7.2	△ 11.6	△ 20.7	△ 3.8	△ 7.1	0.0	0.0
	D. I(全国)	△ 7.2	△ 10.6	△ 13.5	△ 17.1	△ 17.1	△ 12.8	△ 17.4	△ 15.6	△ 14.1
売上額	好転	31.0	25.0	34.5	27.6	26.7	30.0	36.7	40.0	26.7
	不変	41.4	50.0	27.6	44.8	30.0	36.7	33.3	26.7	50.0
	悪化	27.6	25.0	37.9	27.6	43.3	33.3	30.0	33.3	23.3
	D. I	3.4	0.0	△ 3.4	0.0	△ 16.6	△ 3.3	6.7	6.7	3.4
	D. I(全国)	△ 0.3	△ 3.6	△ 7.4	△ 9.6	△ 14.0	△ 9.3	△ 11.8	△ 13.8	△ 14.3
採算	好転	13.3	16.7	25.0	17.9	10.0	14.8	17.2	10.3	3.6
	不変	56.7	60.0	42.9	46.4	53.3	48.2	51.8	69.0	75.0
	悪化	30.0	23.3	32.1	35.7	36.7	37.0	31.0	20.7	21.4
	D. I	△ 16.7	△ 6.6	△ 7.1	△ 17.8	△ 26.7	△ 22.2	△ 13.8	△ 10.4	△ 17.8
	D. I(全国)	△ 16.6	△ 17.4	△ 19.6	△ 21.1	△ 24.9	△ 19.6	△ 19.5	△ 19.2	△ 18.5
資金繰り	好転	3.3	23.3	20.7	13.8	0.0	6.9	6.7	13.3	10.0
	不変	73.4	60.0	69.0	72.4	83.3	82.8	76.6	76.7	76.7
	悪化	23.3	16.7	10.3	13.8	16.7	10.3	16.7	10.0	13.3
	D. I	△ 20.0	6.6	10.4	0.0	△ 16.7	△ 3.4	△ 10.0	3.3	△ 3.3
	D. I(全国)	△ 13.0	△ 11.6	△ 13.3	△ 13.0	△ 14.7	△ 11.3	△ 13.5	△ 10.5	△ 11.3

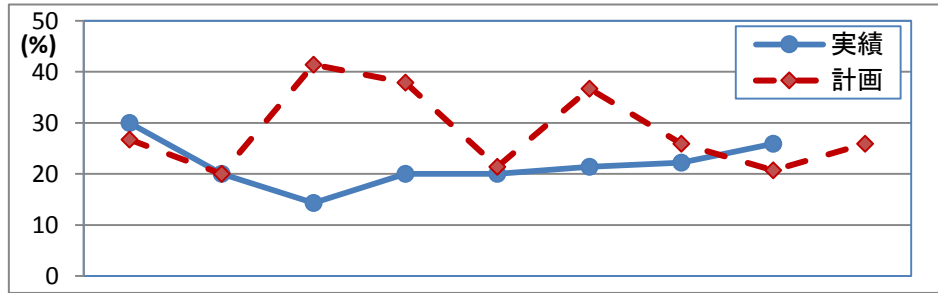
2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「従業員の確保難」(25.9%)、②「製品ニーズの変化」(22.2%)、③「原材料価格の上昇」(18.5%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「従業員の確保難」・「製品ニーズの変化」(37.0%)、②「生産設備の不足・老朽化」・「原材料価格の上昇」・「製品(加工)単価の低下、上昇難」(33.3%)の順となった。「製品ニーズの変化」、「原材料価格の上昇」、「従業員の確保難」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比3.7ポイント増加し25.9%となった。投資内容は生産設備や工場建物、付帯施設、OA機器などとなっている。来期計画は5.2ポイント増加し25.9%となっている。投資内容は生産設備となっている。



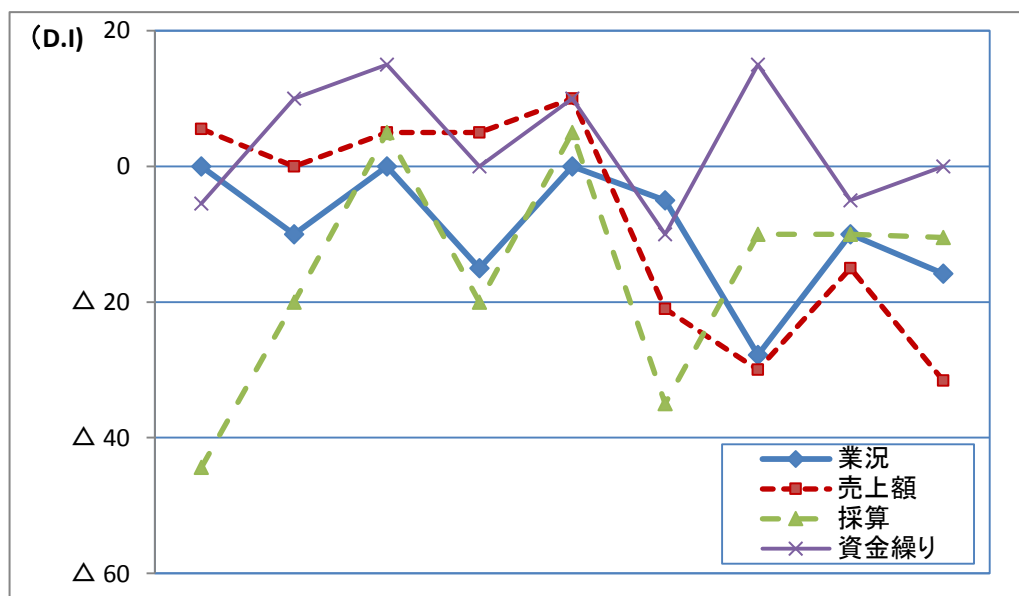
	H26/1～3月	H26/4～6月	H26/7～9月	H26/10～12月	H27/1～3月	H27/4～6月	H27/7～9月	H27/10～12月	H28/1～3月 (予想)
実績	30.0	20.0	14.3	20.0	20.0	21.4	22.2	25.9	
計画	26.7	20.0	41.4	37.9	21.4	36.7	25.9	20.7	25.9

建設業

1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは△10.0（前期比+17.8ポイント）、売上額D. Iは△15.0（同+15.0ポイント）、採算D. Iは△10.0（同0.0ポイント）、資金繰りD. Iは△5.0（同-20.0ポイント）であった。来期は資金繰りD. Iは好転を、業況・売上額・採算D. Iは悪化を予想している。

全国との比較では、今期富山県は業況・採算・資金繰りD. Iで上回り、売上額D. Iで下回った。

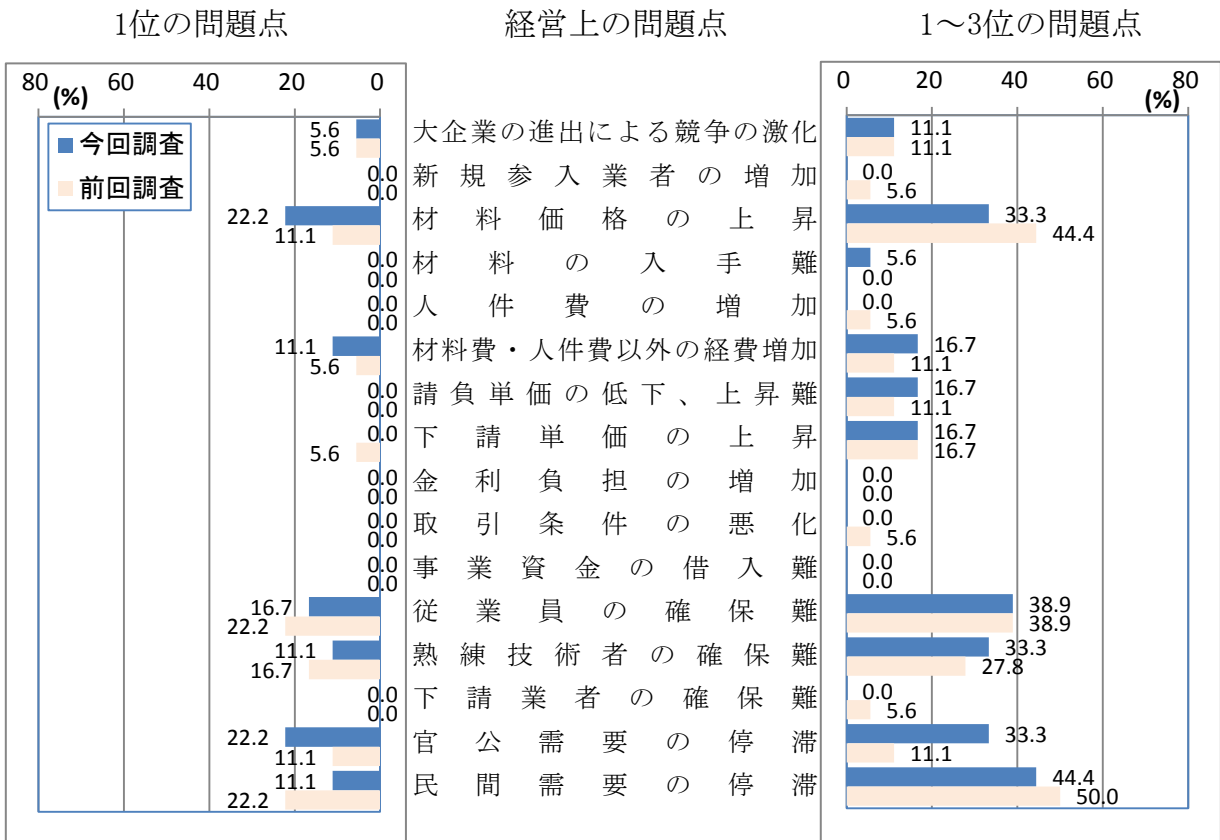


		H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月	H27/7~9月	H27/10~12月	H28/1~3月 (予想)
業況	好転	27.8	15.0	5.6	5.0	10.0	10.0	0.0	15.0	5.3
	不変	44.4	60.0	88.8	75.0	80.0	75.0	72.2	60.0	73.6
	悪化	27.8	25.0	5.6	20.0	10.0	15.0	27.8	25.0	21.1
	D. I	0.0	△ 10.0	0.0	△ 15.0	0.0	△ 5.0	△ 27.8	△ 10.0	△ 15.8
	D. I(全国)	6.1	△ 1.5	△ 9.2	△ 12.1	△ 15.6	△ 12.8	△ 16.1	△ 11.1	△ 14.5
売上額	好転	33.3	31.6	25.0	30.0	25.0	21.1	15.0	30.0	10.5
	不変	38.9	36.8	55.0	45.0	60.0	36.8	40.0	25.0	47.4
	悪化	27.8	31.6	20.0	25.0	15.0	42.1	45.0	45.0	42.1
	D. I	5.5	0.0	5.0	5.0	10.0	△ 21.0	△ 30.0	△ 15.0	△ 31.6
	D. I(全国)	15.2	0.4	△ 6.6	△ 9.8	△ 17.1	△ 14.7	△ 16.4	△ 11.7	△ 17.5
採算	好転	0.0	15.0	25.0	15.0	20.0	5.0	10.0	10.0	5.3
	不変	55.6	50.0	55.0	50.0	65.0	55.0	70.0	70.0	78.9
	悪化	44.4	35.0	20.0	35.0	15.0	40.0	20.0	20.0	15.8
	D. I	△ 44.4	△ 20.0	5.0	△ 20.0	5.0	△ 35.0	△ 10.0	△ 10.0	△ 10.5
	D. I(全国)	△ 9.0	△ 13.1	△ 19.9	△ 20.9	△ 20.9	△ 20.2	△ 24.0	△ 18.2	△ 17.6
資金繰り	好転	5.6	20.0	25.0	10.0	20.0	5.0	15.0	10.0	10.5
	不変	83.3	70.0	65.0	80.0	70.0	80.0	85.0	75.0	79.0
	悪化	11.1	10.0	10.0	10.0	10.0	15.0	0.0	15.0	10.5
	D. I	△ 5.5	10.0	15.0	0.0	10.0	△ 10.0	15.0	△ 5.0	0.0
	D. I(全国)	△ 2.7	△ 1.6	△ 6.5	△ 8.1	△ 10.8	△ 9.1	△ 10.7	△ 8.4	△ 10.1

2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「材料価格の上昇」・「官公需要の停滞」(22.2%)、②「従業員の確保難」(16.7%)、③「材料費・人件費以外の経費増加」・「熟練技術者の確保難」・「民間需要の停滞」(11.1%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「民間需要の停滞」(44.4%)、②「従業員の確保難」(38.9%)、③「材料価格の上昇」・「熟練技術者の確保難」・「官公需要の停滞」(33.3%)の順となった。

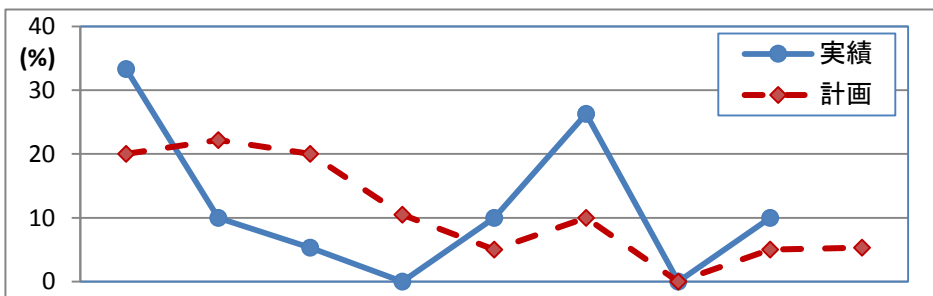
「民間需要の停滞」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比10.0ポイント増加し10.0%となった。投資内容は車両・運搬具、OA機器などとなっている。

来期計画は0.3ポイント増加し5.3%となっている。投資内容は建物となっている。



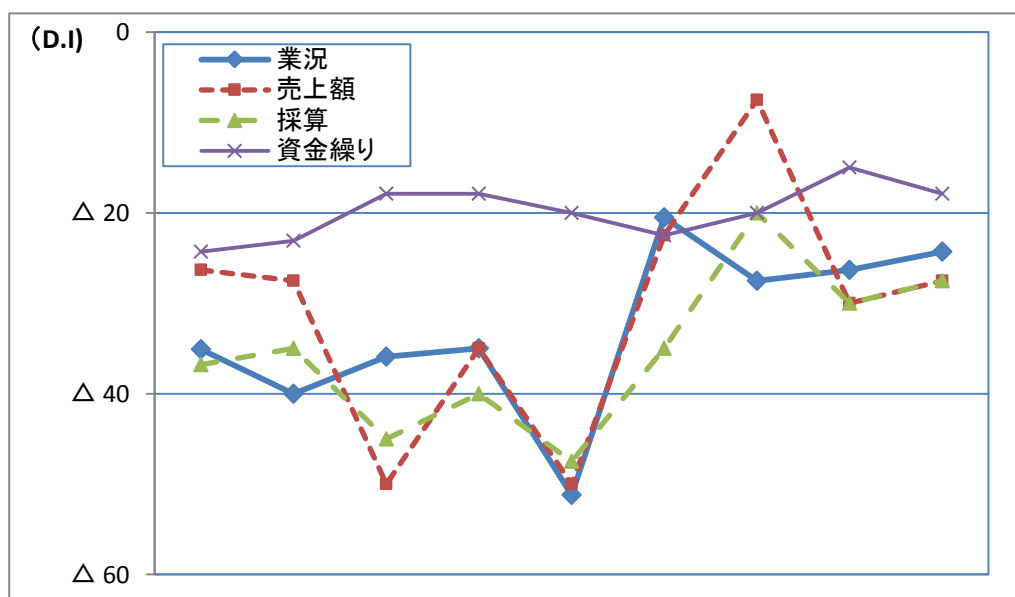
	H26/1～3月	H26/4～6月	H26/7～9月	H26/10～12月	H27/1～3月	H27/4～6月	H27/7～9月	H27/10～12月	H28/1～3月 (予想)
実績	33.3	10.0	5.3	0.0	10.0	26.3	0.0	10.0	
計画	20.0	22.2	20.0	10.5	5.0	10.0	0.0	5.0	5.3

小 売 業

1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは△26.3（前期比+1.2ポイント）、売上額D. Iは△30.0（同-22.5ポイント）、採算D. Iは△30.0（同-10.0ポイント）、資金繰りD. Iは△15.0（同+5.0ポイント）であった。来期は業況・売上額・採算D. Iは好転を、資金繰りD. Iは悪化を予想している。

全国との比較では、今期富山県は業況・売上額・採算・資金繰りD. Iの全ての項目で上回った。

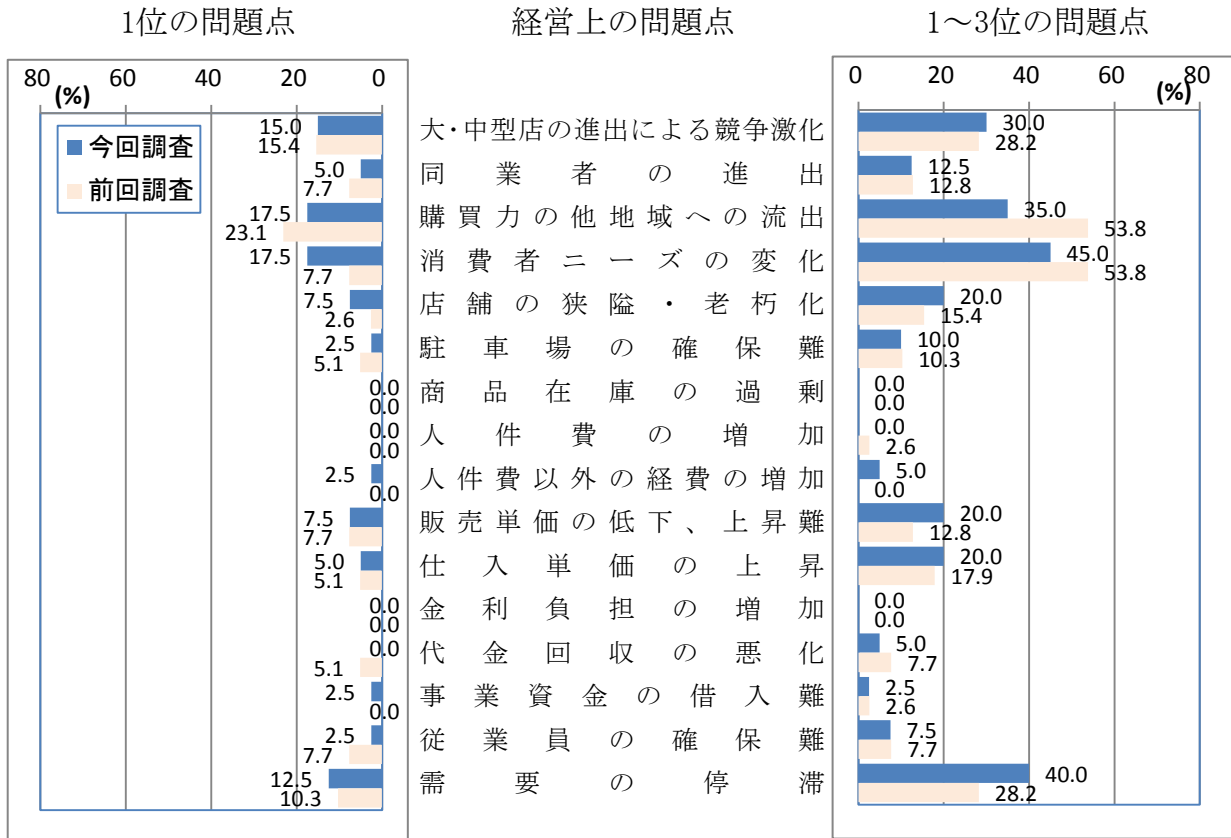


		H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月	H27/7~9月	H27/10~12月	H28/1~3月 (予想)
業況	好転	2.7	7.5	7.7	7.5	2.6	12.8	10.0	10.5	8.1
	不変	59.5	45.0	48.7	50.0	43.6	53.9	52.5	52.7	59.5
	悪化	37.8	47.5	43.6	42.5	53.8	33.3	37.5	36.8	32.4
	D. I	△ 35.1	△ 40.0	△ 35.9	△ 35.0	△ 51.2	△ 20.5	△ 27.5	△ 26.3	△ 24.3
	D. I(全国)	△ 34.6	△ 38.7	△ 39.9	△ 42.8	△ 43.4	△ 33.0	△ 32.4	△ 33.8	△ 31.5
売上額	好転	13.2	17.5	17.5	12.5	12.5	25.0	27.5	15.0	15.0
	不変	47.3	37.5	15.0	40.0	25.0	27.5	37.5	40.0	42.5
	悪化	39.5	45.0	67.5	47.5	62.5	47.5	35.0	45.0	42.5
	D. I	△ 26.3	△ 27.5	△ 50.0	△ 35.0	△ 50.0	△ 22.5	△ 7.5	△ 30.0	△ 27.5
	D. I(全国)	△ 31.3	△ 37.1	△ 39.9	△ 40.7	△ 42.8	△ 30.6	△ 31.0	△ 35.4	△ 34.3
採算	好転	5.3	10.0	5.0	2.5	5.0	5.0	12.5	5.0	5.0
	不変	52.6	45.0	45.0	55.0	42.5	55.0	55.0	60.0	62.5
	悪化	42.1	45.0	50.0	42.5	52.5	40.0	32.5	35.0	32.5
	D. I	△ 36.8	△ 35.0	△ 45.0	△ 40.0	△ 47.5	△ 35.0	△ 20.0	△ 30.0	△ 27.5
	D. I(全国)	△ 36.1	△ 40.3	△ 43.3	△ 43.0	△ 42.2	△ 34.2	△ 33.8	△ 33.1	△ 31.7
資金繰り	好転	2.7	7.7	10.3	2.6	7.5	2.5	2.5	5.0	7.7
	不変	70.3	61.5	61.5	76.9	65.0	72.5	75.0	75.0	66.7
	悪化	27.0	30.8	28.2	20.5	27.5	25.0	22.5	20.0	25.6
	D. I	△ 24.3	△ 23.1	△ 17.9	△ 17.9	△ 20.0	△ 22.5	△ 20.0	△ 15.0	△ 17.9
	D. I(全国)	△ 27.2	△ 25.2	△ 25.7	△ 27.0	△ 27.5	△ 22.3	△ 23.1	△ 21.9	△ 22.0

2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「購買力の他地域への流出」・「消費者ニーズの変化」(17.5%)、②「大・中型店の進出による競争激化」(15.0%)、③「需要の停滞」(12.5%)であった。これを1~3位までの合計で見ると、①「消費者ニーズの変化」(45.0%)、②「需要の停滞」(40.0%)、③「購買力の他地域への流出」(35.0%)の順となった。

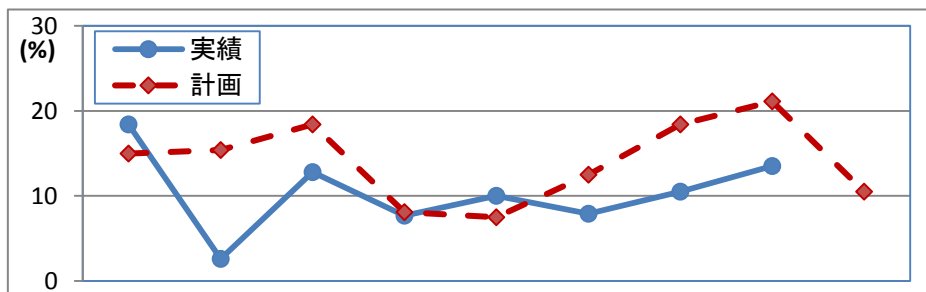
「購買力の他地域への流出」・「消費者ニーズの変化」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比3.0ポイント増加し13.5%となった。投資内容は店舗や販売設備、付帯施設、OA機器などとなっている。

来期計画は10.6ポイント減少し10.5%となっている。投資内容は土地や店舗などとなっている。



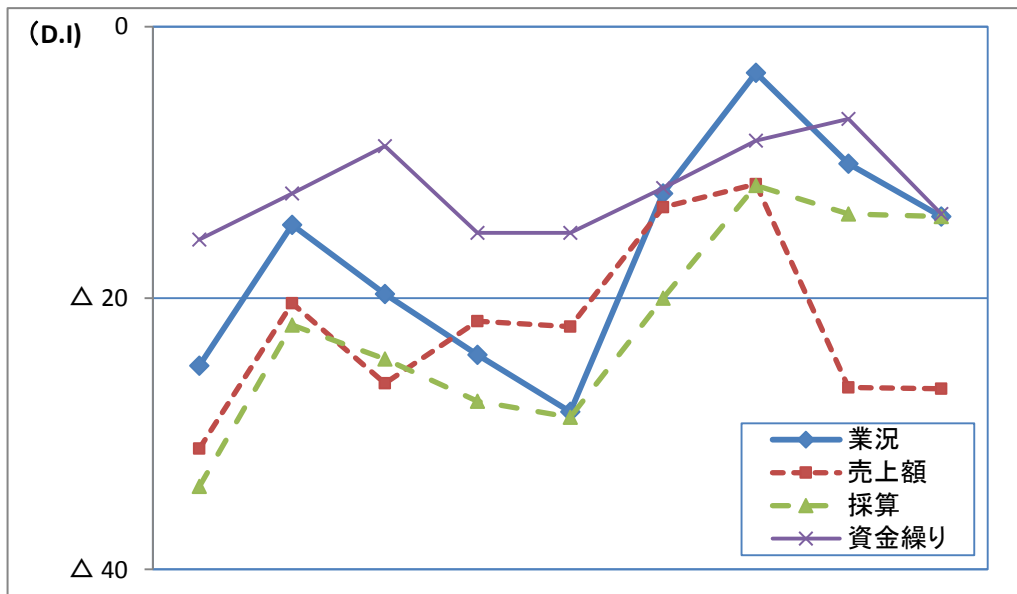
	H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月	H27/7~9月	H27/10~12月	H28/1~3月 (予想)
実績	18.4	2.6	12.8	7.7	10.0	7.9	10.5	13.5	
計画	15.0	15.4	18.4	8.1	7.5	12.5	18.4	21.1	10.5

サービス業

1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは△10.1（前期比-6.7ポイント）、売上額D. Iは△-26.6（同-15.0ポイント）、採算D. Iは△13.8（同-2.1ポイント）、資金繰りD. Iは△6.8（同+1.6ポイント）であった。来期は業況・売上額・採算・資金繰りD. Iの全ての項目で悪化を予想している。

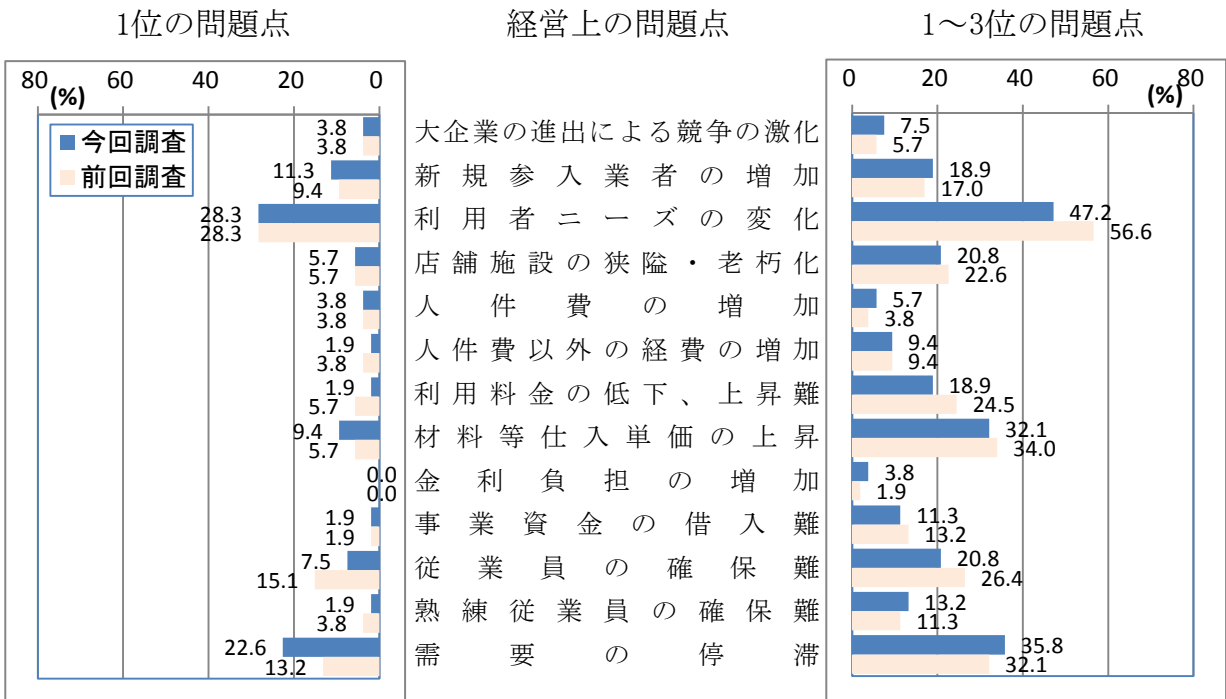
全国との比較では、今期富山県は業況・採算・資金繰りD. Iで上回り、売上額D. Iで下回った。



		H26/1~3月	H26/4~6月	H26/7~9月	H26/10~12月	H27/1~3月	H27/4~6月	H27/7~9月	H27/10~12月	H28/1~3月 (予想)
業況	好転	8.9	14.5	10.7	8.6	3.3	15.8	16.9	13.6	5.3
	不変	57.2	56.4	58.9	58.6	65.0	56.1	62.8	62.7	75.4
	悪化	33.9	29.1	30.4	32.8	31.7	28.1	20.3	23.7	19.3
	D. I	△ 25.0	△ 14.6	△ 19.7	△ 24.2	△ 28.4	△ 12.3	△ 3.4	△ 10.1	△ 14.0
	D. I(全国)	△ 28.8	△ 24.7	△ 27.5	△ 29.0	△ 27.3	△ 19.6	△ 20.0	△ 20.3	△ 19.0
	売上額	好転	15.5	20.3	26.3	23.3	20.3	25.0	26.7	21.7
不変		37.9	39.0	21.1	31.7	37.3	36.7	35.0	30.0	53.3
悪化		46.6	40.7	52.6	45.0	42.4	38.3	38.3	48.3	36.7
D. I		△ 31.1	△ 20.4	△ 26.3	△ 21.7	△ 22.1	△ 13.3	△ 11.6	△ 26.6	△ 26.7
D. I(全国)		△ 28.3	△ 20.2	△ 24.4	△ 26.3	△ 25.2	△ 18.0	△ 19.9	△ 20.6	△ 21.3
採算		好転	3.6	8.5	8.8	6.9	8.5	13.3	13.3	13.8
	不変	58.9	61.0	57.9	58.6	54.2	53.4	61.7	58.6	68.4
	悪化	37.5	30.5	33.3	34.5	37.3	33.3	25.0	27.6	22.8
	D. I	△ 33.9	△ 22.0	△ 24.5	△ 27.6	△ 28.8	△ 20.0	△ 11.7	△ 13.8	△ 14.0
	D. I(全国)	△ 33.9	△ 29.5	△ 31.9	△ 32.9	△ 32.7	△ 24.2	△ 25.2	△ 24.7	△ 22.7
	資金繰り	好転	1.8	7.0	7.0	6.8	6.8	3.4	8.3	5.1
不変		80.7	73.7	77.2	71.2	71.2	81.3	75.0	83.0	79.4
悪化		17.5	19.3	15.8	22.0	22.0	15.3	16.7	11.9	17.2
D. I		△ 15.7	△ 12.3	△ 8.8	△ 15.2	△ 15.2	△ 11.9	△ 8.4	△ 6.8	△ 13.8
D. I(全国)		△ 22.5	△ 17.6	△ 17.0	△ 19.8	△ 19.7	△ 13.8	△ 15.6	△ 15.5	△ 15.7

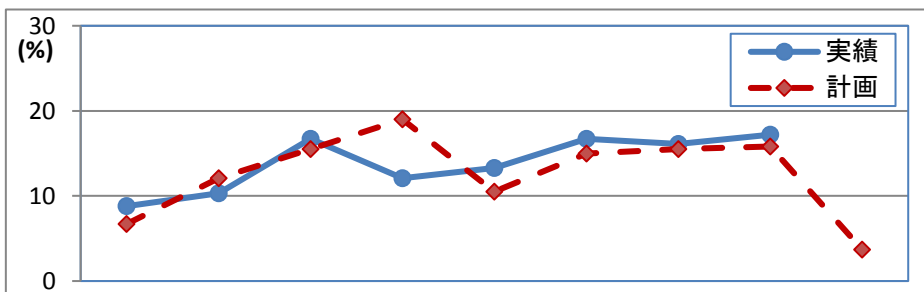
2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「利用者ニーズの変化」(28.3%)、②「需要の停滞」(22.6%)、③「新規参入業者の増加」(11.3%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「利用者ニーズの変化」(47.2%)、②「需要の停滞」(35.8%)、③「材料等仕入単価の上昇」(32.1%)の順となった。
 「利用者ニーズの変化」・「需要の停滞」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比1.1ポイント増加し17.2%となった。投資内容は車両・運搬具やサービス設備、建物、付帯施設などとなっている。
 来期計画は12.1ポイント減少し3.7%となっている。投資内容は建物や車両・運搬具となっている。



	H26/1～3月	H26/4～6月	H26/7～9月	H26/10～12月	H27/1～3月	H27/4～6月	H27/7～9月	H27/10～12月	H28/1～3月 (予想)
実績	8.8	10.3	16.7	12.1	13.3	16.7	16.1	17.2	
計画	6.7	12.1	15.5	19.0	10.5	15.0	15.5	15.8	3.7